

## 未来の自分を探しに

### 佐沼中生が職業体験学習

佐沼中学校(小野寺文見校長)2年生の職業体験学習は5月25から27の3日間、市内事業所の協力を得て開かれました。市役所で職業体験したのは、菅原紫恩さんと菅原凜さん、阿部快飛さん、末永陽士さんの4人。25、26日は総務部総務課と迫総合支所で窓口受付など、27日は、広報紙編集の仕事を経験しました。

4人は、職員から仕事内容やカメラの使い方などの説明を受け、早速市内へ取材に。体験後4人は「どこの職場も、あいさつや時間を守るなど、小さい頃から教えられていることが大切だと分かりました」と3日間の社会人体験を振り返りました。



同じく、職業体験中の同級生に取材をする4人。店主への取材交渉から編集まで、慣れない仕事に四苦八苦しました。

## 広がれ熊本への支援

### 日野さんがポスター寄贈

迫町下舟丁出身の書家・デザイナーの日野薫さんは5月9日、市役所迫庁舎を訪れ、熊本地震の被災者を支援しようと、自らがデザインしたポスターを市に寄贈しました。

日野さんは「東日本大震災で、全国から支援をいただきました。今度は私たちが恩返しする番。熊本への支援の輪を少しでも早く広げたいと考えました」と作成の理由を述べました。ポスターのデザインは、熊本地震の被災者支援イベントや募金などの活動目的であれば、無料で提供すること。データの取得方法は、日野さんのウェブサイト「薫る風」に掲載されています。



ポスターはピンクを基調としたデザインで、花は支援する人のいろいろな思いを、ハートは多くの人の優しさを表しています。

## 大切な命、花も人も

### 5小学校で人権の花運動

人権擁護協議会委員による「人権の花運動」は6月1日、上沼小学校(阿部直子校長)で開催され、マリーゴールドやベコニアなど160本を植えました。この事業は市内小学生に、花をいっしょに育てることを通して「思いやりの心」と「命の大切さ」を学ぶことを目的としています。本年度は、柳津、東郷、豊里、錦織、上沼の5小学校を対象に実施。

登米総合産業高校の生徒の協力を得て、花を植栽しました。最後に、児童代表で6年生の及川壱貴君が「学校でいじめが起きないことを願っています。また、学校を花でいっぱいになりたいです」と話しました。



産業高生と花を植える児童たち。「お兄さん、お姉さんが優しく分かりやすく教えてくれました」と話していました。

## 早期復旧の願い込め

### 熊本県御船町などを訪問

熊本地震で大規模な被害を受けた熊本県菊池市、合志市、御船町に、布施孝尚市長、星危機管理監ら4人が5月17から19の3日間、訪問しました。訪問には、東日本大震災時に避難所で女性支援に当たった須藤明美さん、本市男女共同参画審議会前会長の浅野富美枝さん(宮城学院女子大学教授)が同行し、避難所での女性支援などについてアドバイスしました。

18日、御船町役場を訪れた一行は、避難所運営などの業務に追われる町職員を激励。市からの見舞金を藤木正幸町長に手渡しました。御船町には、3回にわたり延べ10人の市職員を派遣しています。



布施市長は藤木町長に「復旧に向けて大変だと思います。今後さまざまな形で支援していきたい」と話しました。

## 事前合宿地に好印象

### カナダチーム本市を視察

2020年東京五輪の事前合宿地選定のため、カナダのボート競技関係者は6月7日、本市のアイエス総合ボートランド(長沼ボート場)を視察に訪れました。

視察に訪れたのは、オリンピック委員会チームサービス部門ディレクターのデレック・コヴィングトン氏と、カナダボート協会ハイパフォーマンスディレクターのピーター・クックソン氏。2人は、艇庫やトレーニング施設、船に乗ってコースを回り、ブイの間隔や水深なども確認しました。クックソン氏は「練習に適した素晴らしい施設。なるべく早いうちに選定結果を報告します」と話しました。



ボートランドは、常設で2000mのコースが8レーンあり、国際大会を開催できる国内屈指の環境を誇ります。

## 豊かな緑を次世代へ

### 津山で森林づくり植樹祭

市民参加の新たな森林づくり春・植樹祭(登米市・宮城県共催)は5月22日、津山町大萱沢地内で開催されました。この事業は、市と県が、人と自然の交流、森林づくりを進めようと毎年春と秋に開催。県の「みやぎ環境交付金」を活用し実施しています。

当日は一般参加者約150人が参加。0.48%の敷地に、約千本のスギの苗木を植えました。植樹祭に参加した小野寺政彦さん一家(中田町本町畑中)は「息子の小学校入学を記念して、家族全員で植樹しました。今日は天気も良く、楽しく作業できました。自然に触れられるいい機会ですね」と話していました。



当日は好天に恵まれ、順調に植樹を終了。それぞれの成長を標柱に記し、木の成長を願いました。